

団体名 (ドイツ語表示)	鳴門日独友好協会 Japanisch-Deutsche Freundschaftsgesellschaft Naruto
住所	〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 170 鳴門市役所文化交流推進課内 TEL : 088-684-1150 FAX : 088-683-0237 E-mail : 文化交流推進課 <bunkakoryu@city.naruto.i-tokushima.jp>
役員	会長：村澤 由利子 副会長：濱川 信裕、和田 健史 常任理事：金下 隆彦、濱田 淳子、松浦 初枝 理事：12名 監事：高島 秀之、百井 一芳 事務局長：(鳴門市役所文化交流推進課長) 鎌畑 光美 事務局：3名
会員・会費	法人会員：36 団体及び個人 個人会員：101 名 青少年会員：上記うち 2 名 法人：1 口 5,000 円/年 個人：1 口 3,000 円/年 青少年会員：1,500/年
設立年月日	(西暦) 1978 年 12 月 4 日
特記事項 (活動内容)	<p>1974 年に姉妹都市盟約を締結した鳴門市の姉妹都市リュネブルク市との交流を中心に日独交流を推進。盟約を締結した 1974 年から、両市では親善使節団の相互派遣を行っており、当協会は使節団旅行に参加してリュネブルク市を訪問した者及び会の趣旨に賛同する者により構成されている。1980 年に設立されたリュネブルク独日協会と協力し、両市の市民レベルの交流推進に取り組んでいる。</p> <p>親善使節団滞在中には、当協会会員がリュネブルク市からの使節団員をホストファミリーとして受け入れる「ホームビジット」を行い、翌年鳴門市から使節団がリュネブルク市を訪問した際には、リュネブルク独日協会会員宅でホームビジットを行っている。長年にわたって続けられてきたホームビジットを通じて、両市民の間にはたくさんの家族ぐるみの友好関係が生まれ、それが両市の絆をますます強めている。2013 年以降、両市は使節団に青少年枠を設け、中高生が現地でホームステイ及び学校生活を体験できるようになった。滞在中には、それぞれの協会主催の夕食会に青少年とそのホストファミリーを招待し、日独交流の未来の担い手の育成に取り組んでいる。</p> <p>2024 年に姉妹都市盟約締結 50 周年を迎えた。</p>

【今期・今後の予定】

令和6年活動報告

- 1月 鳴門日独友好協会会報第22号発刊
- 1月24日 令和6年第1回鳴門日独友好協会理事会
- 2月6日 令和6年鳴門日独友好協会総会
- 4月18日～20日 2024年度全国日独協会連合会年次総会
18日：前夜祭
19日：年次総会及び懇親会
20日：記念コンサート及び講演会、慰霊碑献花
- 7月～8月 リューネブルク市訪問のための合唱練習
- 8月8日 村澤由利子会長がリューネブルク日独協会の名誉会員となる
- 8月22日～26日 第24回鳴門市姉妹都市親善使節団
リューネブルク市訪問
・歓迎式典及び50周年記念式典への参加
・リューネブルク日独協会会員宅へのホームビジット
・リューネブルク日独協会主催夕食会での合唱の披露
※青少年使節団は16日から24日まで滞在
- 10月10日～13日 日独パートナーシップデイズ2024参加
(村澤会長夫妻)
- 10月17日 香川日独協会・ボン日独協会姉妹提携30周年
記念式典・祝賀会参加(濱川副会長)
- 11月22日 ドイツ大使館空軍大佐による
ドイツ兵慰霊碑献花式への参加

令和7年活動報告及び予定

- 1月 鳴門日独友好協会会報第23号発刊
- 1月20日 令和7年第1回鳴門日独友好協会理事会
- 2月4日 令和7年鳴門日独友好協会総会
- 8月～10月 リューネブルク市使節団受入のための合唱練習
- 10月10日～14日 第24回リューネブルク市親善使節団来鳴
※青少年使節団は22日まで滞在。

ドイツからお客様の来鳴があれば、随時交流会や面談などを実施。